

科学史技術史通信

特定非営利活動法人（申請中）

科学史技術史研究所

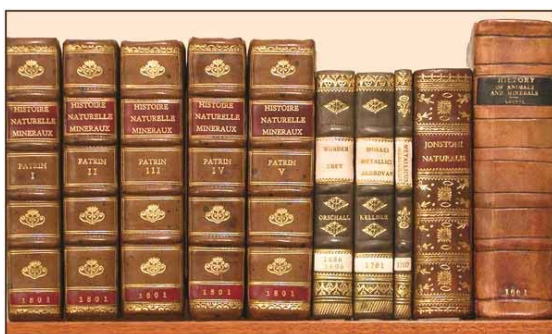
田中・山崎・飯田・菊池・道家文庫

No.5

2010.4.20

東京都中野区野方 1-2-9-1 アーバンアメニティ中野B101

Web site URL: <http://ihst.jp/> e-mail: ihst@ihst.jp



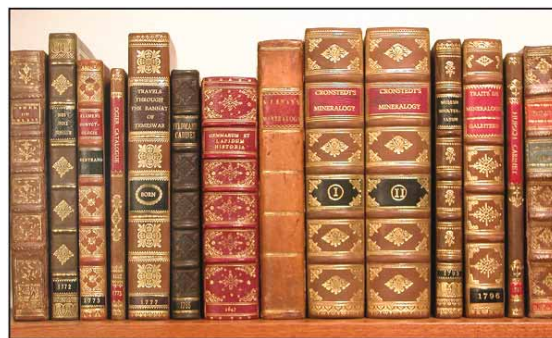
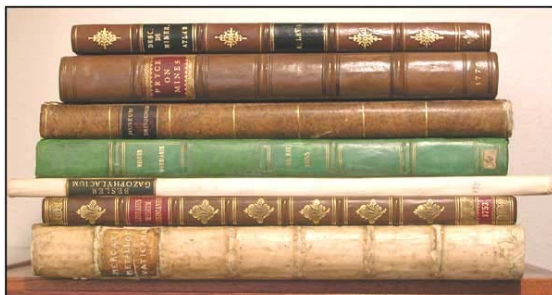
Photos :permitted by the Mineralogical Record

Annotated Bio-Bibliography

of Mineralogy and Crystallography
1469-1919

<http://mineralogicalrecord.com/library.asp>

The Mineralogical Record



Mineralogical Record が Curtis Schuh's Biobibliography of Mineralogy として、1469-1919 年までの、結晶・鉱物関係の貴重な古書の紹介が、このサイトで見られ、索引も整備されている。結晶や鉱物（学）愛好者向けのページもあるが、歴史家にも有用なサイトである。

この *The Mineralogical Record* は、もともと Smithsonian Institution の鉱物科学部門の curator であった John White が 1970 年に、創設したもので、雑誌 *The Mineralogical Record* を発行する主体であった。この雑誌そのものは、*American Mineralogist* のような技術・科学的に高度なものと *Rocks & Minerals*, *Rock & Gem*, and *Lapidary Journal* のようないわゆる the "rockhound" publications の架け橋をつくらうという狙いであった。編集長は、創設者 White がしばらく続けていたが現在は Wendell Wilson がつとめている。教育的視点も強く持ち、博物館 art museum を on line 的にも利用できるようにし、鉱物学者の Biographical Archive、それに最大規模の Label Archive も持っている。メキシコ・Naica の Gypsum Crystal Caverns の洞窟ビデオもサイトで見られるが、この *Mineralogical Record* のサイトは、この他に鉱物関係書の販売を行ったり、鉱物に関する知識を提供するほか、鉱物に関連する美的感覚も涵養し、総じて鉱物に関する様々な関心を満たすべき工夫されており、全体的に見て、非常に高い社会教育的な機能をもつものとして評価できる。

本頁の写真も、依頼して直ちに使用許諾をいただくことが出来た。



上図は、Bergakademie Freiberg のあるフライベルク市の古図。このアカデミーには、欧州最大といわれる**鉱石蒐集館**と1765年の創設以来の古い**図書館**がある。この古図は同市のRatskellerに掲げられている。かつて城壁に囲まれていたのが、現在の旧市内で、周囲の堀が一部残っている。随所にBAF研究者の住居跡の銘板が見られる。町や周辺地下には坑道跡が張り巡らされている。昨年、2009年9月に、ここで、産業記念物保存国際会議が開催された。参加記を山田研究員が掲載予定。

 以下は2頁以降6頁までの目次です。本文は、所員配布の印刷物でお読み下さい。

もく 碑・石 碑が語る
 今ひとつの大学史
 井 原 聡

光通信発祥の地碑 仙台工業高専記念碑 医学部旧正門
 東北帝国大学理科大学創設の地碑



日本科学史学会・第22期「科学史学校」開催
脇岡義人「ロバート・ボイルと元素説」
 高橋智子（日本科学史学会普及委員長）



◆◆◆ **本研究所蔵書から** ◆◆◆

阿部秀吉編輯『近世偉業日本立志編』
 自由閣発行 1888（明治21）年2月 488頁



**日本科学史学会技術史分科会
 春の研究会 報告**

田中 克範



（提供：岡田大士氏）

参考情報：欧文**科学史技術史関係**
 既刊・新刊紹介

近刊書から：書評と紹介

山部恵造・美登里著『フランス百科全書と技術学—「もの造り」の名誉回復と大革命—』けやき出版
 199頁 ￥2000 ISBN978-87751-397-9

今後の国際会議予定 IUHPST Newsletter 等から